

## 「美術館と小屋 地域が学芸員に求めているもの」

立木 祥一郎

(青森県弘前地域技術研究所主任研究員)

- 1 青森県立美術館(2006年7月開館)
  - ・ 1994年4月総合芸術パークプロジェクトチーム
  - ・ 青森市の三内丸山縄文遺跡の隣接地に建設
  - ・ 建設基本計画に書かれたこと 美術館のボーダレス化  
Site Specific 選択的動線 アートプロジェクト
  - ・ 建築設計公開競技 基本設計、実施設計  
ホワイトキューブとトレンチ  
リノベーション: 余地としての展示空間
  - ・ キッズアートワールドあおもり(2000~)  
こどものためのワークショップ 市街への展開。作品制作の現場に立ち会う
- 2 小屋、酒造倉庫
  - ・ 奈良美智 美術家。1959年弘前生まれ。
  - ・ 奈良美智 I DON'T MIND, IF YOU FORGET ME.(2001-2002)  
小屋、コンクリート型枠パネルによる展示室  
吉井酒造煉瓦倉庫 酒のための空間、アートのための空間
  - ・ From the Depth of My Drawer(2005)  
graf との協働 20トンの廃材による会場制作
  - ・ YOSHITOMO NARA + graf A to Z(2006)  
AからZまで26の廃材でつくった小屋  
44の小屋で街を作る 5か月間もの会場制作
- 3 コミュニティとアート
  - ・ ボランティア組織  
のべ17600人のボランティア 160000人の観客 総事業予算約4億円
  - ・ 美術館をつくることの意味  
美術のもつ創造力への期待  
社会システムの援用 ML、BBS、BLOG とねぶた祭
  - ・ 美術館と小屋 学芸員の新たな使命